

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1－91））」

2. 日時：令和3年12月8日（水） 17時00分～18時15分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室（TV会議により実施）

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

古作企画調査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、森野安全審査専門職

日本原燃株式会社 須藤 専務執行役員 燃料製造副事業部長 他9名

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門

原燃計画グループリーダー 他1名

九州電力株式会社 テクニカルソリューション統括本部

土木建築本部 原子力土木建築部長

大成建設株式会社 原子力本部 原子力構造技術部 第二計画室長 他3名

#### 5. 要旨

日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、安全冷却水B冷却塔飛来物防護ネット架構における杭の設計の考え方について、本日提出された資料に基づき説明を受けた。

原子力規制庁から、波及的影響を評価するために行われている杭の設計モデルの妥当性確認に関し、それぞれの検討作業の目的、作業状況・結果が明確にされておらず、また、具体の説明内容も一貫性がないことから、根幹となる考え方を明確にした上で整理して説明するよう伝えた。

日本原燃から、本日のヒアリングを踏まえ整理を行い、次回のヒアリングにおいて説明するとの回答があった。

#### 6. その他

提出資料

「飛来物防護ネット架構の耐震評価（波及的影響評価）」

#### 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年

12月24日)

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更  
の認可申請を受理」

[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000069.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html)